

生徒の皆さんは読んだ後に保護者の方へお渡ししましょう。

進路だより

けんりつむかい おかこうぎょうこうとうがっこう ていじ せいそうごうがくか
県立 向の岡工業高等学校 定時制総合学科
キャリアガイダンスPT発行 令和6年8月30日発行 (第254号)

【全次生向け】

Classroomでも配信しています。

社会問題について話し合い、自分の意見を発信してみよう!

皆さんはこれまでも学校内の活動に留まらず、「就業体験」「校外講座」「ボランティア活動」等の学校外での活動について積極的に取組んだり、取組もうと努力をしてきたと思います。

そこで、可能であればさらに発展した取組みにチャレンジして欲しいと考えています。例えば、自分自身の意見をまとめて、他者と議論して集約し、高校生や若者世代の意見を社会に届ける役割を果たすのも一つの方法です。

社会には様々な課題があります。「子どもの貧困」「災害の激甚化」「環境問題」「少子高齢化」「都市への一極集中・地方の過疎化」「情報リテラシーの格差」「生産性の低迷」「ジェンダー平等」等、解決に向けて取り組んでいるものの、道半ばの課題は多数あります。また、課題として認知されていないものも多数あると思います。

取組みの例を紹介します。

(1) 高校生ICTカンファレンス2024 in 神奈川

高校生ICT Conference 2024 in 神奈川

高校生の声を政府に届けよう!

【日時】 令和6年10月12日(土) 12:30~17:00

【会場】 学校法人岩崎学園 横浜西口2号館

(神奈川県横浜市鶴屋町2-17 相鉄岩崎学園ビル8階)

【内容】

高校生が身近なスマートフォンやインターネットについて、これまでの経験や知識をもとに意見を出し合って、世の中の課題解決に有効な活用方法を考えます。

高校生同士が議論し、まとめて、「こども家庭庁」「総務省」「文部科学省」等の政府に提言をします。

代表に選ばれた場合には、発表(令和6年11月3日(祝))や報告会(令和6年12月)が予定されています。



2019年に実施された会議の様子

[プログラム]

12時30分～ 開会の挨拶、ミニ講演、自己紹介、アイスブレイク

13時30分～ 議論、まとめ、発表

16時～ 発表、投票、代表校発表、講評

[主催] 高校生ICTカンファレンス実行委員会

[共催] 総務省、文部科学省、経済産業省、子ども家庭庁、消費者庁、警察庁

[後援] 神奈川県、神奈川県教育委員会 他

(2)「みらい☆トーク」「みらい☆キャンバス」

みらい☆トーク (対面版 子ども目線会議)

子ども基本法に定められた、子ども自身の声を施策に反映させるためのプロジェクトです。

[目的] 社会課題について話し合い、意見を県に伝える。

[対象者] 小学生～大学生・20歳代の学校・クラスまたはグループ単位

※この取組では個人の募集は行っていません。

[申込み] 「参加申込みフォーム」よりお申込みください

[締切] 令和6年12月27日(金曜日)



詳細はこちらの
QRコードから

みらい☆キャンバス (デジタル版 子ども目線会議)

オンラインプラットフォーム (Liqid) を利用して、「掲示板」「意見箱」「Webアンケート」などにより意見を発信することができる取組みです。

[対象者] 県内在住・在学・在勤の6～29歳

1 【「みらい☆キャンバス」入口】からプラットフォームを表示

2 まずは、みんなの意見を自由に確認

3 アクションするときはニックネーム (匿名) でアカウントを作成

4 いろんな機能を使ってみよう!

※ アクションとは、公開・非公開選んで意見を言ったり、誰かの意見に返信したり、いいなと思う意見があったら拍手を送ったりすることです。



詳細はこちらの
QRコードから

全ての取組に関して、興味がある徒は担任の先生に相談しましょう。